

垂水市市制施行60周年 記念式典

垂水市市制施行60年

垂水市は、昭和33年10月に旧垂水町、牛根村、新城村が合併し、垂水市市制が施行されました。この60年間、現在の街中で見られる施設や交通網、また医療・教育・文化・観光などの施設等が整備され、市民の皆様とともに歩んできました。今回特集では、市制施行の10周年ごとの節目に行われている記念式典の様子と市政の発展等に寄与した市制功労者表彰の受賞者の方々をご紹介します。



記念式典では、市政功労者の各部門代表9名（写真1～9）とふるさと垂水作文コンクール特別賞3名（写真10～12）の方へ壇上で表彰状が贈呈されました。（※全受賞者はP10、11をご覧ください）1.水迫 順一 2.川畑 安正 3.川畑 弘子 4.水迫 恒美 5.池田 誠 6.園田陸運株式会社（代表取締役会長 園田純俊） 7.大隅ミート産業株式会社（取締役会長 小森 弘貴） 8.八木 栄壽 9.株式会社ナガセ（専務取締役 永瀬 照久） 10.田中 彩音（垂水小学校） 11.川畑 岳生（垂水中央中学校） 12.浜田 紗羅（垂水高校） ※敬称略

記念式典

10月7日（日）、垂水市文化会館において、垂水市市制施行60周年式典が行われました。オープニングでは、市内4団体総勢80名による郷土の偉人である作曲家・瀬戸口藤吉翁の「行進曲軍艦」、「愛国行進曲」の演奏や、垂水市のこれまでのであゆみをまとめたビデオ上映、コール・エスポワールによる市民憲章の歌が披露されました。

市民表彰では、市政の発展に貢献され、また、郷土の名誉を高め、特に功績のあった219名の方々とはふるさと垂水作文コンクールで特別賞を受賞された児童生徒に表彰状の贈呈が行われ、来場者から温かい拍手が贈られました。

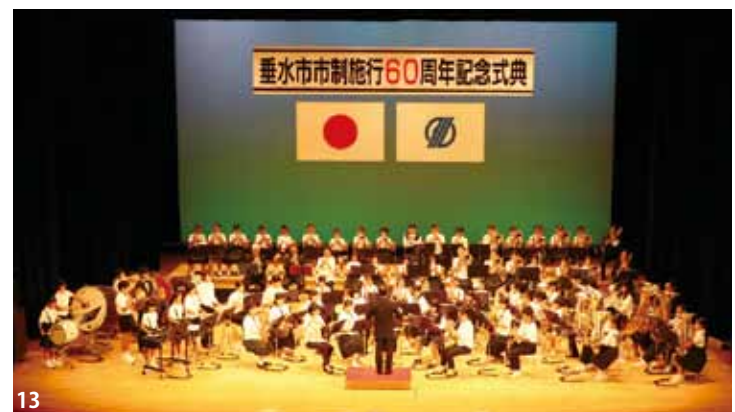
表彰式後は、来賓の方々を代表し、森山裕衆議院議員、尾辻秀久参議院議員、野村哲郎参議院議員、三反園訓鹿児島県知事（代理）より祝辞を

いただき、市政の益々の発展を願う言葉をいただきました。式典の最後では、市内2つ目の道の駅となる「道の駅たるみずはまびら」の登録証の交付式も行われました。

また、式典第2部では記念トークショーが行われ、垂水市出身で大河ドラマ「西郷どん」で西郷隆盛の義弟・市来正之丞を演じる池田倫太郎さん（文学座）が登場し、大河ドラマ「西郷どん」でオープニング映像を制作したクリエイター集団L・S・W・Fの

皆さんと、ドラマの映像を見ながら、撮影の裏話や共演者とのエピソードを話しました。トークショーの最後には、市来正之丞の妻・琴を演じる桜庭なみさんからのサプライズビデオレターなどもあり、会場全体が盛り上がりました。

垂水市市制施行60周年は、市民の皆様をはじめ、たくさんの方々のご協力やお祝いの言葉、また当日式典にご参加いただいた皆様の温かい笑顔で祝われました。



13. オープニングで行われた総勢80名の吹奏楽演奏の様子 14. トークショー後の来場者の皆さんと記念撮影（中左：池田 倫太郎さん、L・S・W・Fの皆さん、右：司会/NHKキャスター：伊崎 都子さん）

垂水市市制施行60周年記念式典会次第

1. オープニング

- (1) 吹奏楽演奏
垂水吹奏楽団、垂水高等学校吹奏楽部、垂水中央中学校吹奏楽部、垂水小学校金管バンド
- (2) ビデオ上映/垂水60年のあゆみ
- (3) 市民憲章の歌
コール・エスポワール

2. 式典

- (1) 開式のことば (2) 国歌斉唱
- (3) 市長式辞 (4) 市民表彰
- (5) 来賓祝辞 (6) 来賓紹介
- (7) 祝電披露
- (8) 作文発表
ふるさと垂水作文コンクール
- (9) 道の駅登録証の交付
- (10) 記念トークショー
大河ドラマ「西郷どん」
出演俳優 池田倫太郎 他



15. 国土交通省九州地方整備局大隅河川国道事務所・吉柳岳志所長から尾脇市長へ道の駅登録証が交付された様子。この際、道の駅オープン日も発表されました。

Check!

道の駅たるみずはまびら

（愛称：たるたるばあく）

11月23日（金・祝）オープン

ぜひ、お越しください！